平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名	農作物被害対策事業	課等No.	30	事業No.	180
		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始	H27	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		地域経済活性化プログラム2018
				農業振興ビジョン
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	農家及び農業者
	意図	経営の安定化

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	野生鳥獣による農作物への被害は非常に大きな課題であり、各地区対策協議会や対策実施隊、猟友会等との連携による捕獲（個体数調整）等、引き続き強力な対策活動に取り組むとともに、取り残し果実の除去や家庭生ごみの適切な処理、追い払い活動など、地域が一体となった取組を推進する必要があります。野生鳥獣による被害の低減や自然災害の影響を最大限抑制する取組により、農業者の生産意欲の低下、耕作放棄地の増加に歯止めをかけ、農業振興を図っていく必要があります。

30年度取組

取組内容：野生鳥獣の捕獲（個体数調整）、防除柵等の設置補助、捕獲従事者の確保、地区一丸となった鳥獣対策の取組など、総合的な野生鳥獣被害対策に取り組み、農作物への被害の低減を目指します。
　また、農業情報メールや生産団体等と連携した広報による農家への災害対策情報の配信被害や農業共済加入による自然災害による被害低減に向けた取組を継続し、自然災害に強い産地づくりを推進します。

経費の内容	事業費(千円)
鳥獣被害対策謝礼（報奨金）	30,605
サルの行動調査委託料他	653
鳥獣被害対策協議会負担金他	5,696
鳥獣被害防除電気牧柵設置事業補助金他	10,304
鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金	1,440
南信農業共済組合運営事業補助金他	3,876
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
農作物被害金額	千円	64,000	64,000		
野生鳥獣捕獲頭数	頭羽	2,300	2,300		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	52,574
国庫支出金	0
県支出金	14,749
地方債	0
その他	1,440
一般財源	36,385

特定財源内訳及び補足事項

（県）鳥獣被害防止総合対策交付金（国１／２）　13,310千円
（県）野生鳥獣総合管理対策事業補助金（１／２）　1,410千円
（県）農作物等災害経営支援利子助成事業補助金（１／２）　29千円
（そ）鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金回収金

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	39	1	48,698 / 0	農作物鳥獣被害対策事業費
2	1	6	1	4	39	2	3,876 / 0	農作物自然災害対策事業費
3								
4								
5								
6								
7								